

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター 輝なっせ		
○保護者評価実施期間	令和6年12月 1日	～	2025/2/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17件	(回答者数) 15件
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日	～	2025/2/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1件	(回答者数) 1件
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月1日	～	2025/2/31
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	11件	(回答者数) 9件
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	■ご利用児との信頼関係の構築。	■アセスメントを丁寧に行い、状況や状態を把握するとともに、実際の療育場面を観察し関わりを形成することで、訪問時にスムーズに受け入れられる体制を整える。	■随時、モニタリングを行いながら、訪問場所以外での関わりも積極的に行う。 ■具体的で分かりやすい説明を行う。 ■契約内容等、計画など定期的に説明を行う。
2	■保護者様との状況の共有。	■直接の面接に加え、早期に資料データを共有することで、ご家族が「いつでも」「どこでも」「簡単に」情報を確認できるよう工夫している。 ■気になることがある際には、SNSを活用し、リアルタイムで「相談」「対応」「共有」ができるよう取り組んでいる。	■計画を基にして、今後の支援の方針を具体的にわかる様に示す。 ■「誰もが」「気軽に」「安心して」活用できるように保護者様との信頼関係を更に、構築していく必要がある。 →保護者会等の開催。
3	■関係機関との状況の共有	■関係機関ともリアルタイムで地域での過ごし方や状況、状態を共有し、共通の意識を持って支援ができるよう、できるだけ早く情報提供を行っている。	■一方通行にならない様に、関係する機関側からも適宜、必要な情報が受け取れるシステムを構築していく必要がある。 →専用の相談窓口など ■関係機関ともリアルタイムで地域での過ごし方や状況、状態を共有し、共通の意識を持って支援ができるよう、迅速な情報提供に努めている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	■支援の提供 「見立て」「知識」「スキル」	■保護者様、関係機関からの具体的な聞き取りと具体的な計画・目標の設定。 ■保護者様、関係機関との状況と目標の共有方法。 ■訪問先の状況や現場で支援している先生へ、遠慮しすぎて上手く伝えられない事がある。 ■解決する優先順位の共有。	■計画的な聞き取りを、保護者様や関係機関の負担とならない様に工夫しながらも情報を収集し、お互い目標のすり合わせ、設定を行う。 ■効率的なアセスメント。 ■打ち合わせと段取り、振り返りの調整を工夫する。
2	■保護者様、関係機関への説明とプレゼン能力。 「わかりやすさ」「手軽さ」「取り組みやすさ」	■経験不足。情報不足。プレゼンスキル。 ■保護者と顔を合わせた共有する機械が少ない。 ■現場ファーストを行う気持ちになりすぎて、上手く伝えられない。	■視覚的な教材の準備。 ■相手との信頼関係の構築。面談機会の設定。 ■丁寧に具体的な説明スキルの上昇。知識の習得。 ■伝えて方の工夫。 ■研修への参加、知識、スキル、知恵の習得。
3	■環境・体制整備 「教材」「定期的な面接」「職員体制」	■具体的に示して提案できる教材の準備不足 ■計画的なスケジュール管理とアポイント。 ■人的な課題。	■豊富な教材の事前準備と具体的な提案。 ■計画的なスケジュール調整、管理。 ■定期的な面接を設け、具体的な説明を設ける。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援センター 輝なっせ

公表日 令和 7年 3月 1日

利用児童数

令和7年 3月 1日

回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	8	2		5		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	11	3		2	■親の知らないところでのちょっとした変化を細かく報告してくれるので助かる	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	15				■前月には、翌月のスケジュールをLINEで教えてもらっている。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	15					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	15				■こどもの状況が少しずつ変化中であらゆる案を出してくれる。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15				■保育園の先生方と試行錯誤しながら報告書が作成されていると感じる。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	15					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				3	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	15					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	2				
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	2				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	10	3			2	■こどもの悩みだけでなく、親として何をすべきかなど、様々な悩みに対応してもらっている。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	15					■日々の成長や現在困っていることなど様々な悩みに対応してもらっている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15					■直接会える時は勿論、LINEで助言をしてもらっている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					■訪問支援員だけでなく、他職員からも支援を頂いている。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14				1	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					■ご多忙の中、報告書だけでなくLINEなどで相談に乗ってもらえる。
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	14				1	■保育園の先生ともよくコミュニケーションをとって子どもに合った支援をしてもらっている。

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	14	1			■保育園のお迎え時に訪問支援についての報告を受けるので、話し合いが行われていると感じる。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	15				■毎回LINEで報告書を受け取り、直接会えた時には更に細かく助言をいただいている。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	2		2	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	11	1		3	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	2			担当の方を割と早く覚えなついている様子。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	14	1			担当の方を割と早く覚えなついている様子。
	28	事業所の支援に満足していますか。	14	1			ちょっとした悩みも親身になって話を聞いてくれる。もっと早く訪問支援を利用すべきだったと感じる。いつも細やかな支援をいただいています。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
児童発達支援センター 輝なっせ		令和 7年3月1日				
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ■少しずつ、取り組みがプラスになってきたところ。 ■ひとり一人に合わせた支援内容を助言して頂けるので取り入れてみている所。 ■具体的に助言や支援方法を伝えてくださるので取り入れやすい。 ■訪問して頂いたのが1回だけなので、まだ具体的な話までではできていない。 ■助言や説明は必要なかったの聞いていません。 	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ■保育園の時から本児に関わってくださっている事に感謝。 ■より専門的で具体的な助言を頂けます。 ■知識、技術は十分にあられると感じており、勉強になります。 ■支援も必要ではなかったのどちらともいえません。 	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6	3		<ul style="list-style-type: none"> ■現在進行形で困っている内容を質問させて頂けるので助かります。 ■質問に対して明確に答えてくださる他、いくつかの答えを示してくださるので助かります。 ■質問していません。 	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	4		<ul style="list-style-type: none"> ■1回だけなのでどちらともいえない。これから継続していきたい。 ■色々な支援方法を一人一人に合わせて試して見ることができています。 ■アドバイスを頂て実践する努力をしています。保育をしながらなのでアドバイスを聞くタイミングを逃す時があります。 ■次はこんな支援や関わりをしてみよう次に生かすことができています。 ■学校としては、現在課題や困りごとはなく、必要なところは対応している途中です。 	
5	事業所からの支援に満足していますか。	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ■行事等にも、配慮した対応をして頂いています。 ■保育所等訪問支援時の様子を書面にして下さるので、振り返りもしやすい。 ■訪問して頂いたことで、子どもたちは集中して取り組んでいます。以前の訪問の方にも色々教えていただいたので、引き続き色々教えて頂くと助かります。 ■支援を受けておりません。 	
<p>■学校としては現在事業所の方に助言をいただくような事はなく、評価しづらいものがあります。</p> <p>■いつもありがとうございます。</p> <p>■いつもアドバイス頂き、ありがとうございます。その時の状況に応じた支援について一緒に考えて頂き感謝しております。園生活も残り4か月ですが、今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>■いつも適切に私たちの保育にアドバイスを頂きありがとうございます。</p> <p>■今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>■I先生の訪問後、ご家族にも授業を見て頂く機会がありました。頑張っている姿を見て頂き、本人も嬉しそうでした。落ち着いている時には一生懸命学習に取り組むことができています。土日の生活に不安はありますが、ご家庭と共に、安心して楽しい学校生活が送れるように支援していきたいと思っております。</p>					<p>ご意見を踏まえた対応</p> <p>専門性を高める事は勿論、提案や助言、説明がより具体的で分かりやすく伝わる様に、今後もスキルを高め、こどもさんの成長に取ってより良い支援が出来るように努める。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センター 輝なっせ		公表日		令和 7年 3月1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。		<input type="radio"/>	必要に応じて作成し、見本となる物を提示はしているが、活用のしやすさにかける	こどもが生活する環境で、先生方が取り入れやすい教材の準備を更に豊富にする必要がある。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。		<input type="radio"/>	現段階で配置できる職員で、できる限りの対応は行っている。	困り感に応じた対応、多職種連携ができるような配置が必要。	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		<input type="radio"/>	業務改善には常に努めている。	広く職員が参画できるような働きかけができていない為、多面的な意見を求める働きかけが必要。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者等の意向を把握し、できる限り対応できるように努めている。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		従業員にも意見を求め、できる限り改善できるように努めている。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	他機関と連携を行い、情報の共有や、手法について、意見を求めている。	第三者による外部評価機関を活用して評価を行っていない為、繋がっている機関に評価を頂きながら改善する。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		適宜、研修を受講できる機会は設定されている。		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		インテーク、アセスメントを丁寧に行い、見立てた上で計画を作成している。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>		訪問先、ご家族、本人と出来る限り意向を聞きとり、調整を行っている。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		ツールや行動観察、状況の共有など関係機関に聞き取りしながら、状況を確認している。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		ガイドラインを基に、支援計画内容を設定している。	常に、検討しながら改善していく。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		<input type="radio"/>	配置が1名の為、個々での動きとなっている。	療育で関わっている職員に出来る限り、状況を確認し、方針を共有する。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		<input type="radio"/>	場合によっては、その日に時間が取れない事もある為、書類やデータ、別日に行うなど、都度、状況に合わせて対応している。		
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		訪問先の理念や考え方を尊重している。			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>		毎回、記録を取っている。	記録の取り方に工夫が必要。		

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		適宜、支援の方向性についての共有を行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		出来る限り、担当者が集まる会議へ参加している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		適宜、情報の共有を図っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		常に参加させて頂いている。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		できる限り、直接や連絡を通して課題の共有を図っている。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		研修への案内ができていない。 研修参加への向き、不向きもある為、慎重に検討したい。	研修についての情報提供を積極的に行う。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		ご利用開始前には、丁寧に説明を行っている。	より丁寧に説明ができる様に常に意識していく。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	<input type="radio"/>		訪問前には、事業の説明と目的を説明している。	より丁寧に説明ができる様に常に意識していく。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		アセスメントを重視している。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		計画を確認し、サービスを開始している。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		適宜、相談には対応している。	レスポンスを重視する必要がある。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		開催出来ない。	開催予定を立てる。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		適宜、相談には対応している。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		SNSでの発信はできていない。	ホームページ等に活動を報告する。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		個人情報には十分留意している。	
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		情報伝達しやすい物を活用している。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	<input type="radio"/>		適宜、相談に対応している。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	<input type="radio"/>		振り返りのしやすい方法を工夫して行っている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	<input type="radio"/>		振り返りを通しての、報告書を活用し、共有している。	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報には十分留意している。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。		○	助言等を行っているが、活用しやすい物か、訪問先が理解できているかはわからない。	常に、検討しながら改善していく。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		適宜、委員会と研修を行っている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		あった場合には記載するように努めている。	